

日本一の産地豊橋で次郎柿出荷ピーク 本年度は大玉で大豊作です！

J A豊橋の次郎柿の出荷が10月下旬から11月上旬にかけて最盛期を迎えます。本年度は大豊作を見込んでおり、約23万ケース（1ケース10kg）の出荷を見込んでいます。主に関東、関西方面に出荷するほか、J A総合集出荷場併設の直売所「ゆめ彩館」でも販売します。

次郎柿は四角張って扁平な形をしており、やや硬めでシャキシャキとした歯ごたえと、コクのある甘さが特徴。豊橋市は全国で生産される次郎柿のうち約70%を占める日本一の産地です。今年は9月に適度な降雨があったことから果実が大きくなっており、人気の大玉の柿がたくさん取れることが期待できます。また、台風の影響もなく着果量は平年より多く実っており、大豊作の見込みです。

J A豊橋柿部会では次郎柿のほか、「西村早生」「早秋」「愛秋豊」「富有」「陽豊」などの品種も栽培しています。



赤く色づいた柿を収穫します

【J A豊橋柿部会概要】

部会員：330人

栽培面積：21.9ha

出荷時期：9月上旬～12月上旬

（次郎柿は10月上旬～11月中旬）

栽培地域：豊橋北部地域

主な出荷先：関東、関西方面

※前年度出荷数量：約19万7千ケース

【柿の果樹園・選果場（集出荷施設）をご案内します！】

<収穫風景>

集合時間：令和4年10月14日（金）午前8：30

集合場所：J A豊橋 北支店（豊橋市石巻西川町字道上81）

※北支店より園地までご案内します。

<選果風景>

場所：J A豊橋 第六事業所 総合集出荷場（豊橋市石巻本町字太夫橋1-2）

※収穫風景を取材いただいた後、選果場にご案内します。

※天候の状況により中止となる場合がありますので、ご了承ください。

【お問い合わせ先】※取材にお越しいただける場合は、必ず事前にご一報ください。

J A豊橋 総務部組合員課 （担当：鈴木・加藤） Tel(0532)-25-4105

携帯 090-3309-9075 E-mail: kouhou@toyohashi.aichi-ja.or.jp